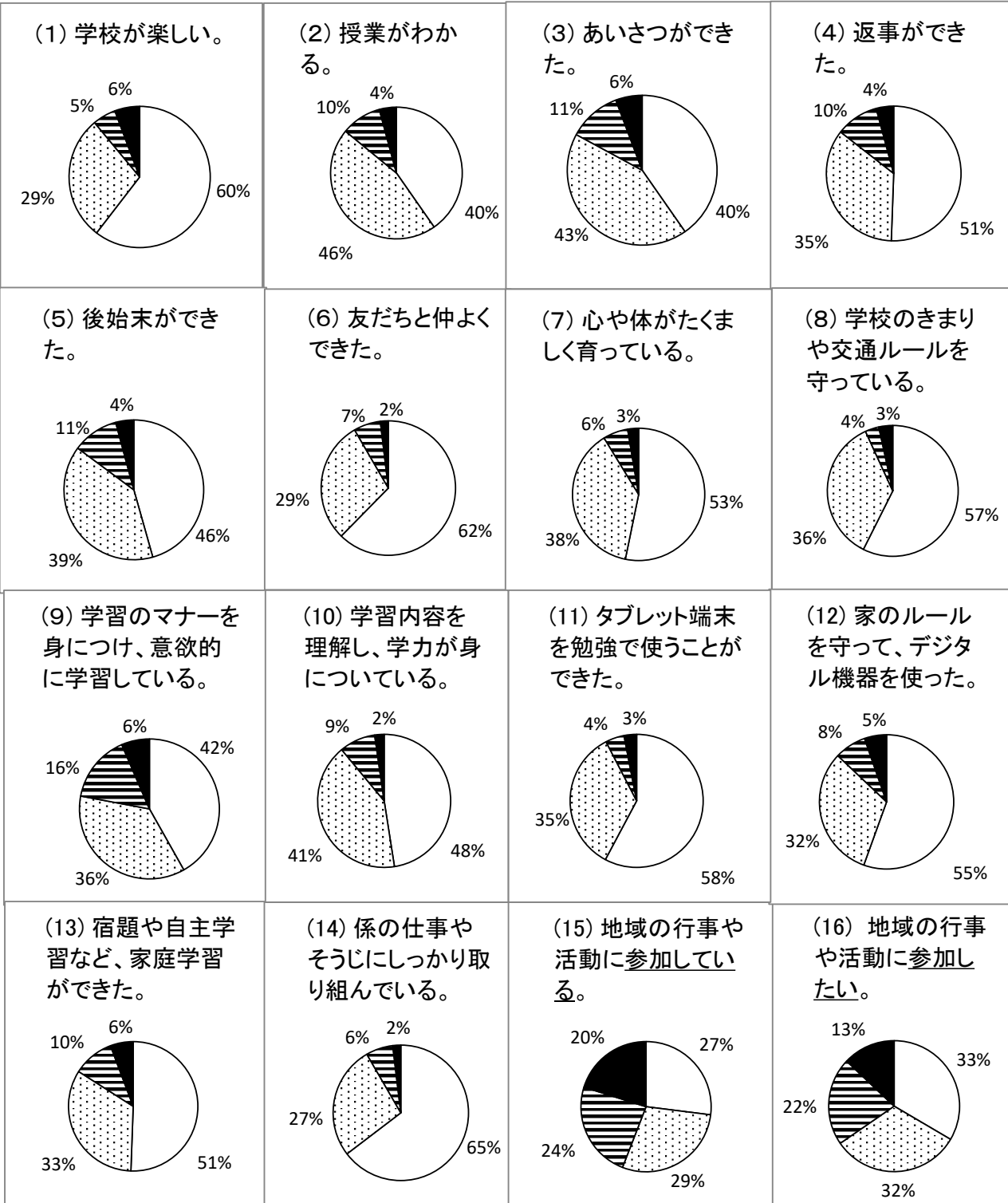


児童アンケートまとめ

□ あてはまる ◻ ややあてはまる ▨ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



【考察】

全校児童を対象に、自分自身のことについて質問しました。今年度新たに「(11)タブレット端末を学習で活用」「(12)家庭でのデジタル機器使用ルール」「(13)家庭学習の習慣」の3つを調査項目に加えました。児童の多くは、学校の学習ではタブレット端末を活用し、家庭でもルールを守っていると考えています。

その他の項目でも、ほぼ全ての項目で、前年と同じくらいの肯定的な回答が得られました。特によい結果が出たのは、「(1)楽しい学校生活」「(6)友だちと仲よく」「(7)たくましい心や体」「(8)学校のきまりや交通ルール」「(10)基礎的な学力」「(14)係の仕事やそうじ」です。学校が重点目標として取り組んでいる「(3)あいさつ」については、児童の多くは肯定的な回答をしています。

コミュニティ・スクールに関して、「(15)地域の行事に参加している」とともに「(16)参加したい」を調査しました。感染症の影響で、今は地域の行事や活動は少ないのですが、今後、地域の行事に進んで参加する児童が増えることを期待しています。

【保護者アンケートとの比較】

「(3)あいさつ」「(4)返事」「(5)後始末」「(10)基礎的な学力」については、保護者と比べ、児童は肯定的にとらえています。同様に「(13)家庭学習」も、児童はできていると感じていますが、保護者はまだまだと感じていることがわかりました。

あいさつについては、全校をあげてのあいさつ運動や、PTAによるあいさつ運動・交通指導により、気持ちのよいあいさつを実践している児童が増えてきています。自分から進んであいさつができるよう、引き続き声かけをしていきます。ご家庭でもぜひ児童のあいさつ・返事をほめていただけたらと思います。